

# しい 実 椎 の 実

No.125

令和5年  
3月31日発行

## 岐阜県手をつなぐ育成会 会報

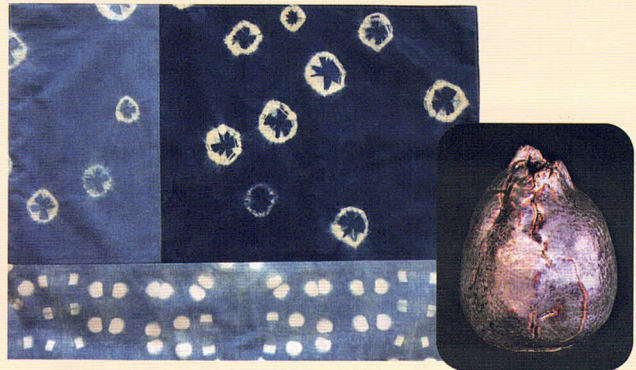
～手をつなぐ育成会は知的障がいのある人とその家族、支援者の会です～

### 椎の実ギャラリー



小学部 「スクラッチ」

かとう れお  
加藤 玲雄さん(6年)



高等部作業製品

手工芸班

「藍染めランチョンマット」

窯業班

「一輪ざし」



中学部共同作品「あじさい」

おざき けいた よしだ さつき  
尾崎 圭汰さん(2年) 吉田 咲月さん(2年)  
他2名



高等部 多色版画「古川ろうそく」

もりした はると  
森下 陽登さん(2年)

### 125号の主な内容

- 育成会ってなあに？
- 北海道での不妊処置手術に関する声明
- みんなの学校（飛騨吉城特別支援学校）
- 私の町のきらり人
- 知ってほしい 私たちのこと

飛騨吉城  
特別支援学校の  
皆さんの作品

児童生徒作  
青龍会の旗



表紙の作品募集中！あなたの作品の写真を送ってください。採用された方には、クオカードをプレゼント！



## 大会報告

「パラスポーツと知的障がい者」  
～全国障害者スポーツ大会に参加して～

大谷 弘

全国障害者スポーツ大会(10/29～10/31)が秋晴れのもと、栃木県で開かれました。

今回初めて選手団に同行して、この大会への知的障がい者の参加の意義を考えてみました。

一つ目は、「本人の社会経験」です。本人たちの多くは1週間近く家族以外の人と旅行をした経験はありません。きっと、生涯の楽しい思い出になると同時に、日常と違う様々なことを経験できたことと思います。

二つ目は、「人とのつながり」です。ある監督は「7月に各地から選手が集まり練習を開始、チームワークと家庭的な雰囲気を作ってきた」と話されました。こうしたチーム作りが選手団の活躍につながったと思います。記録だけではなく、人とのつながりもとても大切だと思います。

パラスポーツは多様な障がいのある人が参加し、その障がいの軽重もさまざまですが、この大会を通して選手の皆さんは多くのことを経験することができたと思います。私自身も、皆さんの姿から多くのことを学ぶことができました。

## 育成会ってなあに？

## 年金学習会について

今年度、全国手をつなぐ育成会連合会権利擁護センター年金チームにより、障害基礎年金の基本について学び、受給申請についてのノウハウを学ぶための「教えて！障害基礎年金」というDVDが作製されました。これは、これから年金を申請する若い世代の保護者さんたちが「障がいが軽いから」と受給をあきらめたり、「重度なのに、2級の年金しか受給できない」などということがないよう、事前に学習してもらおうというものです。また、育成会が主催と

なって、各地で開催することにより、育成会活動を活発化させる、特別支援学校などで開催することにより、保護者の方たちに育成会について知ってもらう、などのねらいもあります。

岐阜県では、昨年9月に会員向けの勉強会を開催し、その後、県内各地の特別支援学校や保護者さんむけの学習会を2月末までに計4回開催してきました。どの会場でも、参加者の反応は大変良く、「わかりやすかった」「申請のコツなど詳しく聞けてよかった」などの感想をいただいています。

年金学習会について、詳しくお知りになりたい方、開催を希望される方は、事務局までお問い合わせください。

## 障がい者110番研修会 開催報告

9月11日(可児市文化創造センター)

「発達障害の特徴と上手な対応方法」

講師 井川クリニック院長 井川典克氏  
(障がい者110番顧問医師)



1月20日(長良川スポーツセンター)

「親ができること、やっておくとよいこと」

講師 河合法律事務所 伊藤健文氏  
(障がい者110番顧問弁護士)



どちらのお話も、とても分かりやすく、「自分も実践してみよう!」と思える、現実的なお話でした。「こんなお話が聞きたい」「近くで開催してほしい」などのご要望をぜひお寄せください。



## 北海道江差町で発生した不妊処置事案について

私の妹（今年63歳）は重度の知的障害と身体障害があり、9歳から施設に入所している。妹が30代だった30年以上前、入所先施設の次長から子宮と卵巣の摘出手術を受けるよう勧められたことがあった。私は受け入れられないと即座に拒否した。たとえ結婚して出産することがないとしても健康な体にメスを入れることに不自然さを感じたことと、摘出後ホルモンバランスが崩れることからくる後遺症を恐れたからだ。また、不妊手術を施せば生理介護をしなくても済むという施設側の本音が透けて見える気がしたこと拒否した理由である。

その後は不妊手術の話は出なかったが、岐阜県では他の施設でも一時期不妊手術を促すことがあったのではないかと思っている。

上記のようなことはもはや過去のものと思っていたのだが、昨年12月に新聞報道された北海道江差町の事案を読んで気分が暗くなった。社会福祉法人あすなる福祉会（以下あすなる福祉会）のグループホームに入居する利用者が結婚を希望する場合には不妊処置を入所条件としていた事案である。これまで8組16人の男女が不妊処置を受けたと報道された。

あすなる福祉会の理事長は、「本人や保護者の同意を得た」、「選択肢の一つとして提示した」、「授かる命の保証は、われわれはしかねる。子どもに障害があったり、養育不全と言われたりした場合誰が責任を取るのか」、「職員の数も不足しており子育てを支援できる体制にない」と回答し対応に問題はなく違法性もないと述べている。

しかし、不妊処置をしなければ結婚を認めない、同意しなければ退所を要求されることが果たして「同意」と言えるのか。脅しによる強制としか私には思えない。憲法を持ち出すまでもなく違法行為である。障害者が子どもを産むと子にも障害がある、障害者に子育ては無理という偏見がこのような事案が起きる背景ではないかと思う。

この事案に対して、全国手をつなぐ育成会連合会 久保厚子会長は早速、昨年中に声明文を出された。以下に引用する。

(1月に記す 奥田)

### 《北海道江差町で発生した不妊処置事案に対する全国手をつなぐ育成会連合会の声明より抜粋》

この法人では、20年以上も前から不妊処置を条件づけてきただけでなく、2018年には深刻な虐待事案も発生しています。そうした間違った対応を是正せず、長年にわたり著しい権利侵害が繰り返されてきたことの責任を、江差町や北海道も問われるべきと考えます。

以上のことから、本会はずぎのことについて早急な対応を求めます。

- 1 いかなる理由があろうとも、支援の提供に関する不妊処置の実質的な条件づけは認められません。社会福祉法人あすなる福祉会は、こうした過ちと権利侵害を認め、処置を強いられた人たちに謝罪するとともに、こうした対応が行われるようになった経緯や背景について検証し、公表すべきです。
- 2 江差町および北海道は、本事案を取り巻くこれまでの対応に関する調査、検証を行うべきです。
- 3 国は、本事案のような条件づけが行われている実態がないか全国的な調査を行うとともに、結婚、出産、子育てに関する情報が正しく届くようにし、障害者の主体的な意思決定のもとで豊かな暮らしを選択できるように、地域の支援体制の重層化を進めるべきです。

今回の事案をあすなる会だけの問題として捉えるのではなく、知的障害のある人の結婚や子育てを支え、誰もが安心して子を産み、育てることができる社会となることを強く求めます。

令和4年（2022年）12月22日

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会  
会長 久保厚子



# みんなの学校

## Vol.3

# 岐阜県立飛騨吉城特別支援学校

## 地域の方と共に～「殿町青龍会」との交流の取組～

**教育目標** 地域で育ち、学び、共に生きる

**教育スローガン** 周りとかかわりながら自分らしさを発揮しよう

飛騨市にある、平成25年に開校した今年度10年目となる総合型（知的障がい、肢体不自由、病弱）の特別支援学校です。古川町の市街地に位置し、全校児童生徒30人前後の小規模校です。隣接する飛騨市立古川小学校とグラウンドを共有し、公共施設や観光地も10分程度の徒歩圏内にあります。

飛騨市の様々な方に、開校時も現在も必要に応じて力を貸して頂いています。小規模校の良さもあり、校外活動、同世代の交流、地域の人材や資源を生かした多彩な学習を行ってきました。ここ3年、コロナ禍のもと、大切にしてきた地域との交流や共同学習も中止や規模の縮小を余儀なくされていますが、開校以来途切れることなく続いている「殿町青龍会（以下青龍会）」との交流について紹介します。

### 主な交流学習や共同学習



### 青龍会との交流

飛騨地域は『古川祭』に代表される祭文化が盛んなところです。ユネスコ無形文化財に指定された『屋台（やたい）』（山車）が町内の方々によって運営されています。その中の一つ『青龍臺（せいらいゆうたい）』を運営するOBの方が、当校の開校と同じ平成25年に地域に貢献することを目的にして結成した団体が『青龍会』です。互いに1年目ということで、『青龍会』の方から何かお手伝いできないかと当校へ提案され、木偶奉納（でぐほうのう：からくり）や運動会への協力、夏まつり、花もちづくりなど様々な場面での交流が続いています。コロナ禍となって中止を余儀なくされるものが多かったのですが、青龍会の会長さんとの話し合いの中で、感染対策をとり、ビデオレターにしたり、参加人数を絞ったりと、「今できること」を共に考え工夫しながらすすめています。一緒に子どもたちの成長を喜び合える当校にとっては大切な方々です。



古川祭では、学校の駐車場に『青龍臺』を乗り入れての、木偶奉納があります。隣接する古川小学校や近隣の保育園の皆さんなど、たくさんの人々が見守る中での上演になります。



3年ぶりの当校での木偶奉納。距離をとり、学校の法被を着て見学しました。コロナ禍前のにぎわいとまではいっていませんでしたが、こうして再開できたことをみんなで喜びました。

### 夏祭り



#### 花餅作り交流

（飛騨地方の冬の風物）

花餅作りは開校以来続く行事で、今年は青龍会から7人が来校して行いました。今年度は一部オンラインを交えながら、青龍会が用意してくださった餅の短冊を皆で協力して枝に飾り付けました。



青龍会が中心となりヨーヨーつりや的当てなどのゲームコーナー、スイカわり、食べ物屋台も出て、保護者の方や同窓生も一緒に、みんなが楽しみにしている大きな行事でした。コロナ禍となり、今年度は、残念ながら児童生徒のみで行いました。しかし、いつもお世話になっている青龍会へ毎年恒例ののぼり旗を作成して贈りました。



# 私の町のきらり人 Vol.6

すぎやま えりな  
**杉山恵里奈さん** 社会福祉法人あしたの会 にれ(関市)

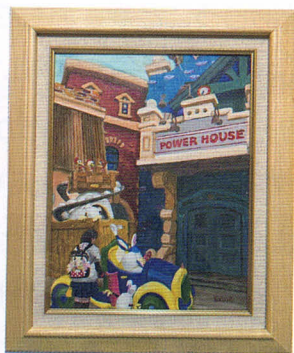


「にれ」では、カミソリの袋入れや、ドライフルーツの袋詰めをしています。

関市手をつなぐ育成会の生活訓練と音楽療法に参加しています。音楽療法では、5人のグループでウクレレを弾いたり、歌を手話で表現したりしています。



去年はイベントのポスターを描かせてもらいました。



これは一番最近描いた油絵です。90分を20回、半年くらいかけて描きました。



2019年に、絵が21枚たまったので個展をしました。

絵を描くことが好きで、絵画教室に通っています。先生の勧めで油絵を描いています。



絵はがき



制作中

## 母 美帆さんのお話

恵里奈は聴覚障がいもあり、好きな絵を伸ばしてあげたいと思い絵画教室に通っています。教室では油絵を描いていますが、コロナ禍で、週末は家で過ごすことが多くなり、水彩色えんぴつで毎週一枚、絵はがきも描くようになりました。野菜や果物を見ながら、じっくり4~5時間かけて描いています。描いている間は、手話で会話をしながら、隣で付き合っています。大変ですが楽しい時間です。

絵の題材にするため、庭で野菜を作るようになりました。

作品は絵はがきにして、お店に置いてもらったり、バザーで売ったりして、お小遣いになっています。恵里奈も喜んでいます。



## 知ってほしい 私たちのこと vol.14

「心の輪を広げる体験作文」令和3年度入賞の作文をご紹介します。(内閣府に転載の許可をいただいております。)



岐阜市立長良東小学校2年 きむら 木村 みわ 実和

わたしには、五さいのおとうとがいます。少し前から、自分でスプーンをつかってごはんをたべられるようになりました。トイレもせいこうすることがふえました。でも、おとうとはお話することができません。お風呂に入るときは、おかあさんがぜんぶ手つだいます。はったりジャンプすることもできません。わたしがようち園のころ、おかあさんに、「どうして、こうせいはほかの子よりできないことが多いの。」と聞いたことがあります。するとおかあさんは、「生まれつきのびょうきがあって、いろんなことがほかの子よりおそいんだよ。それを、しょうがいがあるって言うんだよ。」と教えてくれました。

それなら、わたしがこうせいのことをたすけよう。おとうとのために、何ができるのか考えてみました。ごはんの前や外からかえったらいっしょに手をあらうことや、おもちゃのかたづけを手つだってあげる、トイレにつきそってあげる、ごはんを上手にたべられないときに手つだってあげる。これらなら、今でもやっているし、これからもできそうです。それをおかあさんに言ってみました。すると、「ありがとう。こうせいくんのことをたすけてくれるのはうれしいけれど、じぶんでもできそうなことは、手を出さないで、おうえんしながら見まもってあげてね。」と言われました。そして、「みわはかぞくだから、こうせいくんの言いたいことが分かるでしょ。もしも外であの子がこまっていたら、しゃべれないこうせいのかわりに、みわがまわりの人につたえてあげてほしいな。」と言いました。

それを聞いてから、おとうとの手つだいをへらしてみました。ごはんをたべるのがむずかしいときには、今までは私がスプーンですくって口まではこんであげていましたが、「じぶんでできるよ、がんばれ。」とおうえんしてみました。すると、おとうとはじぶんでスプーンをもってごはんをたべはじめました。「上手だねえ。」とほめると、わたしを見てにこにことうれしそうにしました。おかあさんが言った、見まもってあげるといういみが分かりました。

くつをぬぐときやおもちゃをかたづけるときも、「がんばって。」とおうえんすると、しっばいしても何回もちょうせんします。うまいくくと「おねえちゃん、できたよ。」と言いたそうにこちらを見ます。おとうとが一人でもできることをふやしてあげたいです。

せい長がゆっくりで、こまらせられることも多いけれど、わたしのおとうとはとてもかわいいがんばりやさんです。



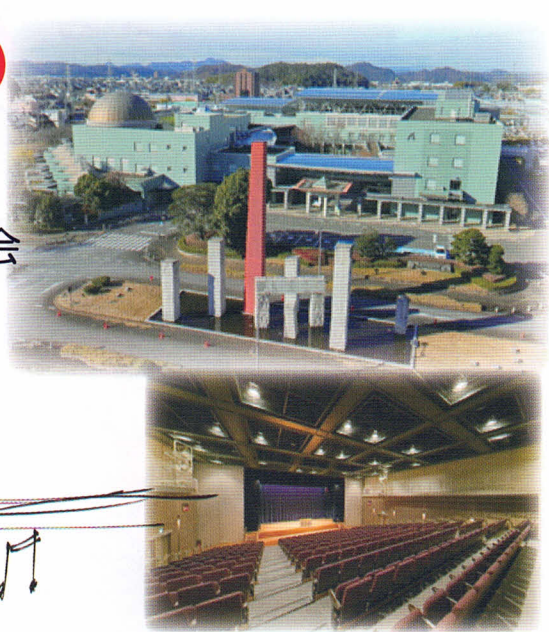
# 令和5年度 大会のお知らせ

下記のように準備を進めています。ぜひご参加ください。

## 第65回岐阜県手をつなぐ育成会総会・関大会

日時 令和5年7月2日(日) 時間等詳細未定

場所 わかくさ・プラザ 多目的ホール (350席)  
(関市若草通2丁目1番 TEL 0575-23-8811)



アトラクション  
クール・Ami (アカペラコーラス)

### 編集後記

久しぶりに本部の広報委員会に出席しました。Zoomを使用しての会議で、時間の限られたなか、皆さん意見等あり、有意義に進みました。Zoomの時間が限られてバタバタした所もありましたが途中で電話等に切り替えて進行し無事に終了しました。3名の方がZoom参加でしたが、皆さん上手く扱って見えました。

相変わらずのコロナ禍ですが、会員の皆さんいかがお過ごしですか。大変苦労された方もおみえになると思いますが、育成会活動を通じて少しでも皆様の支えとなるように頑張っています。この広報が皆さんのお手元に届くころには、暖かくなり過ごしやすくなることと思います。皆さんのご健康をお祈り申し上げます。(折戸)

## 会員募集中

下記の連絡先へ  
お問い合わせください

## 岐阜県手をつなぐ育成会

(事務所開所時間 平日9時~16時)

〒500-8309

岐阜市都通2-2

岐阜市民福祉活動センター 1階

TEL 058-253-8062

FAX 058-254-9210

E-mail ikuseig@alpha.ocn.ne.jp

困りごとなど  
お気軽にご相談  
ください。



一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会の会員の皆様へ

## 手をつなぐがん保険

(団体総合生活保険)

障がいのある方とそのご家族をワイドにお守りする保険です



特長1



代理手続き  
代理告知が  
可能

障がいのある方向けプラン

特長2



告知対象  
疾患の緩和

障がいのある方向けプラン

特長3



成年後見  
費用を補償

障がいのある方のご家族向けプラン

手をつなぐがん保険に興味を持たれた方は  
下記お問い合わせ先(取扱代理店)に  
資料請求をお待ちしております。

【お問い合わせ先取扱代理店】

・**ぜんち共済株式会社**

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5  
九段北325ビル4階

**0120-322-150**

TEL: 03-6910-0850 FAX: 03-6910-0851

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

MAIL: [gan@z-kyosai.com](mailto:gan@z-kyosai.com)

(営業時間 平日9:00~17:00(土日・祝日・年末年始を除く))

**東京海上日動火災保険株式会社**

公務第一部東京公務課

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

TEL: 03-3515-4126 (営業時間: 平日9:00~17:00)

この広告は、「手をつなぐがん保険」の概要をご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「パンフレット兼重要事項説明書」をよくお読みください。  
「手をつなぐがん保険」は団体総合生活保険のペットネームです。ご不明な点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。

2022年5月作成  
22-TC00935



# ぎふのいいもの

岐阜県内の事業所で障害のある人たちがつくっている「いいもの」をご紹介します



## ぽぷらの家

郡上市の北にあるぽぷらの家では 住み慣れた環境で 地域の方に見守られながら 主に自主製品としてクッキーを作り販売しております。

製品は近くの道の駅やひるがの高原サービスエリア等で販売させてもらっています。大変好評でリピーターさんも多いです。また季節ごとの行事に合わせハロウィン商品 クリスマス、バレンタイン用に詰め合わせを考え販売もしています。

もちろんぽぷらの家での販売もしておりますので購入をお待ちしております。

### ぽぷらの家 自主製品紹介

税込み価格

 ①紫いもクッキー 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ②かぼちゃクッキー 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ③紅茶クッキー 200円 内容量50g 賞味期限35日	 ④レズンクッキー 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ⑤サクサク&オレンジ 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ⑪スノボール (冬季限定) 200円 内容量4g×10個 賞味期限50日	 ⑫チョコクッキー (冬季限定) 200円 内容量40g 賞味期限50日	 ⑬チョコチップクッキー 200円 内容量50g 賞味期限60日
 ⑥ココアクッキー 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ⑦コーヒークッキー 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ⑧はちみつクッキー 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ⑨レモン&オレンジ 200円 内容量50g 賞味期限50日	 ⑩レズン&オレンジビスケット 200円 内容量26g×2枚 賞味期限50日	 ⑭チョコフレック 150円 内容量32g×1枚 賞味期限50日	 ⑮オレンジブラウニー 150円 内容量39g 賞味期限15日	 ⑯紅茶ケーキ 200円 内容量66g 賞味期限30日

商品は150円から200円です

■問い合わせ先 障がい福祉サービス事業所ぽぷらの家  
〒501-5303 郡上市高鷲町大鷲 841-1  
TEL 0575-72-6357 FAX 0575-72-6357



この会報は赤い羽根共同募金の配分金によって発行されています。